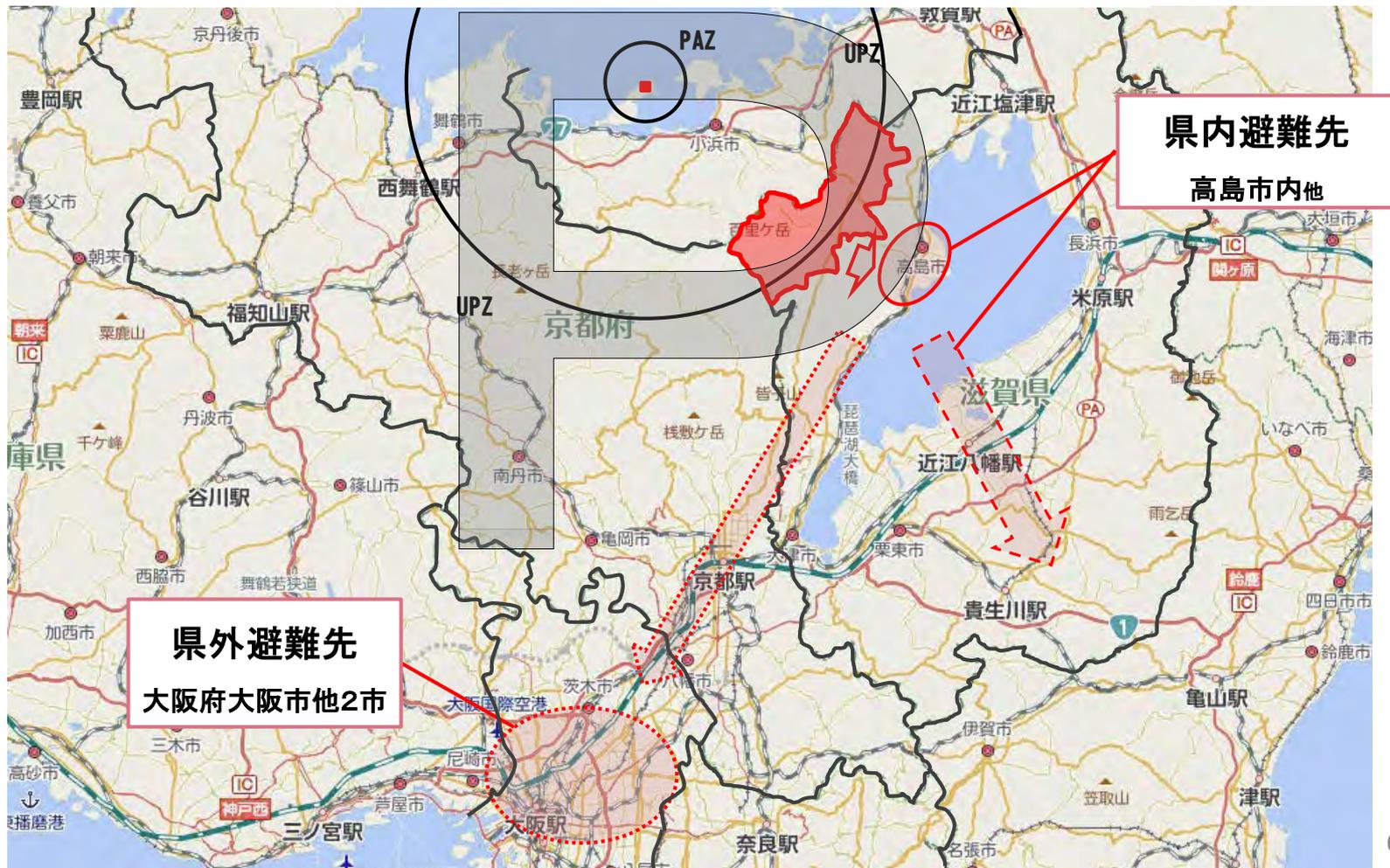


- UPZ内にある滋賀県高島市の住民の避難先は、滋賀県内及び県外(大阪府)において避難先を確保。地域コミュニティの確保と行政支援継続の観点から、県内避難を基本とする。
- 避難先を選定する際には、避難先の準備状況、避難先までの道路状況などを考慮して選定。気象情報についても活用。



# 福井県におけるUPZ内の医療機関・社会福祉施設の避難先

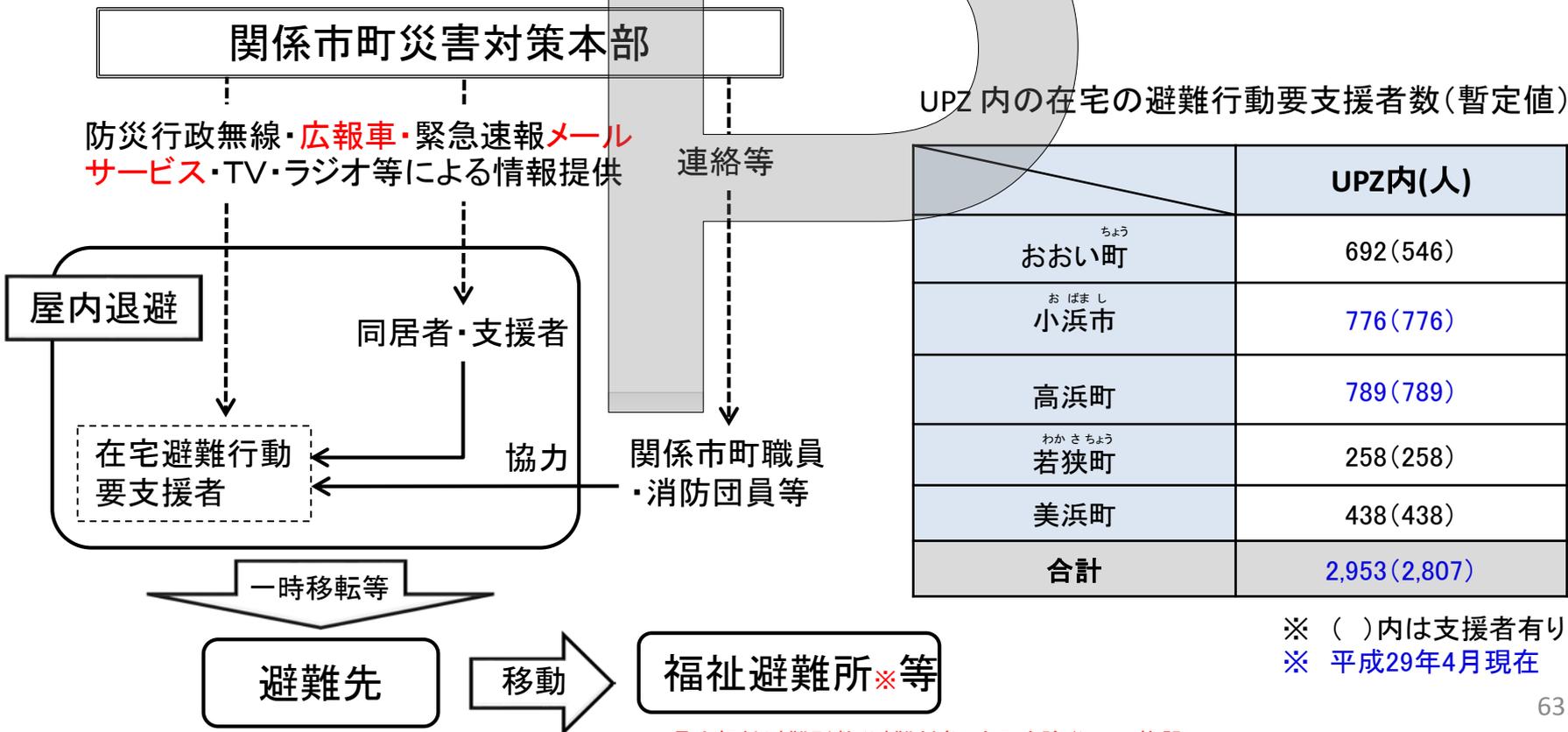
- 福井県では、UPZ内にある全ての医療機関、社会福祉施設(45施設2,068人)について、施設ごとの避難計画を作成し、避難先を確保。
- 何らかの事情で、あらかじめ選定した避難先施設が使用できない場合には、福井県**災害対策本部**が受入先を調整。

＜ UPZ内 ＞			＜ UPZ外 ＞	
施設区分	避難元施設		避難先施設	
	施設数 (施設)	入所定員 (人)	受入施設数 (施設)	受入可能人数 (人)
医療機関(病院・有床診療所)	8	822	11	822
社会福祉施設	介護保険施設等	24	69	1,042
	障害福祉サービス事業所等	13	13	204
	小計	37	82	1,246
合計	45	2,068	93	2,068

施設ごとの避難計画を作成し、避難先を確保

# 福井県のUPZ内における在宅の避難行動要支援者の防護措置

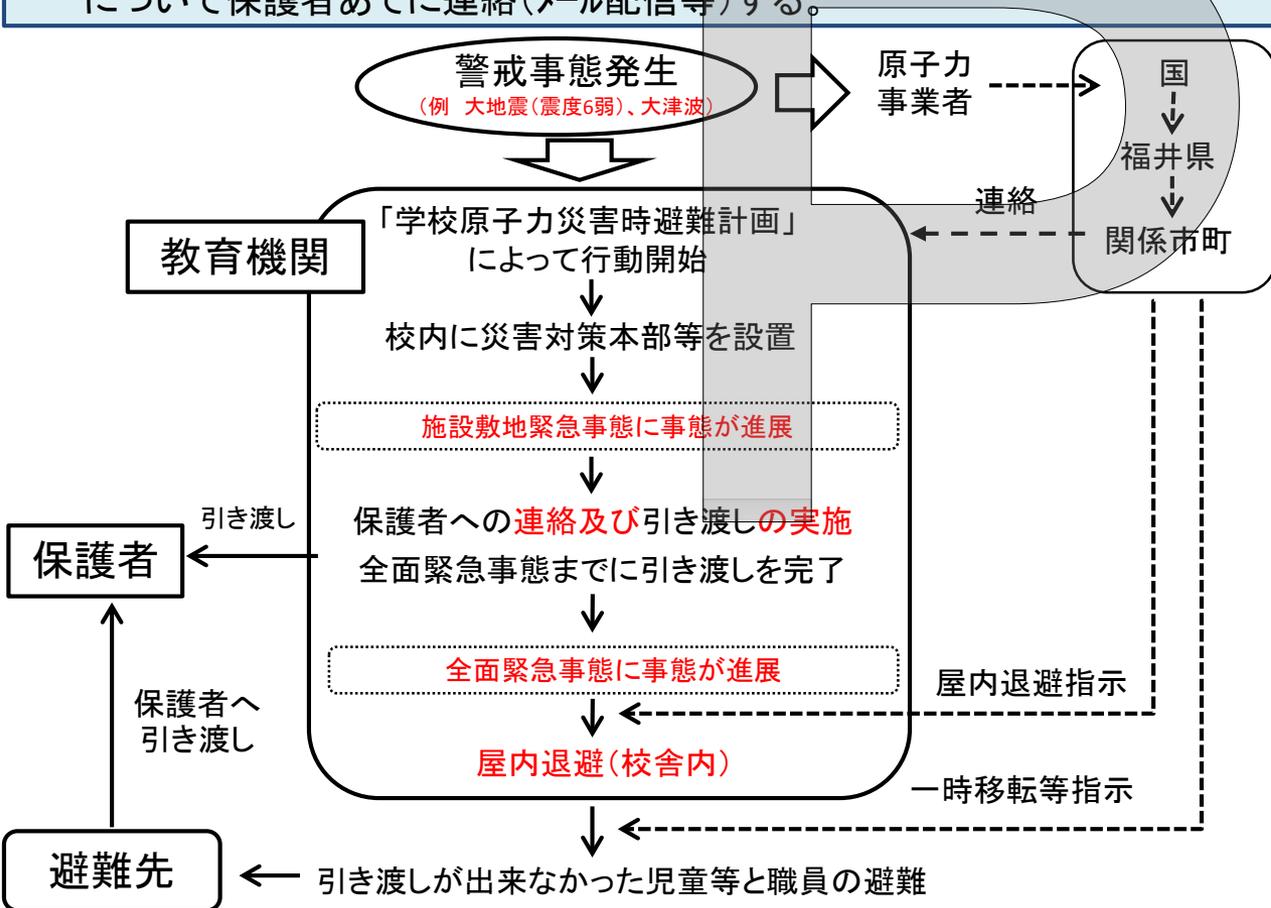
- ▶ 在宅の避難行動要支援者及び同居者並びに屋内退避や避難に協力してくれる支援者に対し、防災行政無線、**広報車**、緊急**速報メールサービス**、TV、ラジオ等を用いて情報提供を行い、在宅の避難行動要支援者の屋内退避・一時移転等を実施。
- ▶ **支援者の同行により、地域住民と一緒に避難できる在宅の避難行動要支援者は、一時移転等が必要となった際には、**関係市町が準備した避難先に一時移転等を行う。なお、介護ベッド等が必要な在宅の避難行動要支援者は、福井県**災害対策本部**において関係機関と調整し避難先を確保。
- ▶ 支援者のいない者については、今後支援者を確保していく。また、支援者を確保できない場合においても、関係市町職員、自治会、消防職員・団員等の協力により屋内退避・一時移転等ができる体制を整備中。



※県内福祉避難所数(避難対象5市町を除く):211施設

# 福井県におけるUPZ内の学校・保育所等の防護措置

- 福井県では、警戒事態発生時に、UPZ内に位置する保育所・幼稚園、小学校及び中学校等毎に**校長等を本部長とする学校災害対策本部等**を設置する。
- 全ての学校・保育所において学校原子力災害時避難計画を策定済みであり、**施設敷地緊急事態により市町災害対策本部から屋内退避の準備として帰宅指示が出された場合には、児童等を保護者に引き渡し、全面緊急事態までに完了する。**
- **引き渡しができなかった児童等は、屋内退避(校舎内)を実施する。その後、事態が悪化し、市町災害対策本部から一時移転等の指示が出された場合は、職員等とともに一時移転等を行い、避難先において保護者に引き渡す。**
- 関係市町災害対策本部や関係市町教育委員会等の指示に従い、学校等の対応(屋内退避)及び保護者の迎え等について保護者あてに連絡(メール配信等)する。



UPZ 内の教育機関数

	教育機関数 (機関)	児童・生徒数 (人)
保育所・幼稚園等	34	2,445
小学校	32	3,720
中学校	9	2,015
高等学校	3	1,884
特別支援学校	2	200
大学・専門学校	4	463
<b>合計</b>	<b>84</b>	<b>10,727</b>